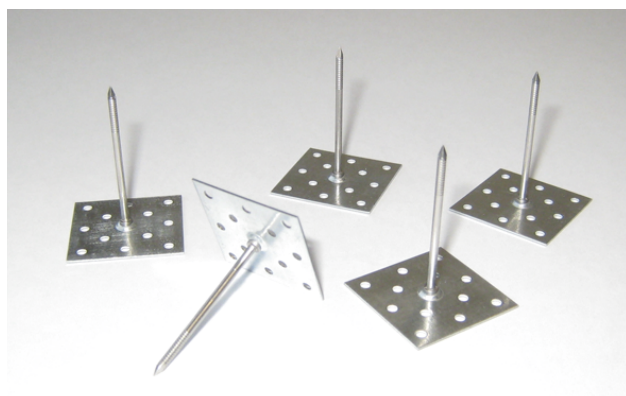


## 保温・保冷・断熱・吸音材固定用 スピンドル ステン硬質

スピンドルステン硬質はグラスウールやロックウールなど繊維系断熱材の取り付け用で、耐久性に優れた釘です。



### 規格及び梱包単位

全長	1箱入り数	梱包単位	接着剤入り数
25mm	1,000本	1,000本入り箱×2	SP-50 (3本)
30mm			
38mm			
50mm			
55mm			
57mm			
65mm			
75mm			
100mm	1,000本入り箱×1	SP-50 (5本)	
105mm			
125mm			
125mm			

- ※1. 接着剤・ワッシャーは別売りです。
- ※2. プレート(亜鉛めっき鋼板)寸法は、クギ全長が25～75mmまでは24mm角(厚み:0.5mm)ですが、クギ全長が100mm以上のものは30mm角(厚み:0.8mm)となります。
- ※3. クギ径は、クギ全長が25～75mmまでは1.6mmφです。クギ全長が100mm以上のものは全て2.0mmφとなります。

### 用 途

適用箇所	屋内の壁面及び天井面
適用下地	コンクリート、モルタル、折板、鋼板ダクト
適用仕上げ材	グラスウール、ロックウール、セラミックウール

注) 施工箇所の壁にもたれた時、スピンドル釘がプラスチックボタンワッシャーを突き抜ける恐れがあります。それが予想される箇所にはスピンドル釘を使用せず、安全性の高いプラスチックファスナー「ブラファス」で施工される事を推奨致します。

### 接着剤の用途別選定表

ダクト	外張り	MS-50、SP-50 AC-500、AC-500DT
	内張り	AC-500DT、AC-500
モルタル・コンクリート	壁面、天井面(一般階)	MS-50、SP-50、クイックDABO
	天井面(最上階、地下階)	MS-50、クイックDABO
折板	天井面	AC-500DT、AC-500

### 使用方法

#### 【下地の清掃】

接着面はよく乾燥させ、接着不良となる、塗料・油・ホコリ・錆などを取り除きます。  
チェック：塗装面・ガラス面・表面強度の弱い材料には施工を避けて下さい。

#### 【接着剤の塗布及び張り付け】

1. 接着剤をスピンドル釘のプレート裏面に塗布します。
  2. スピンドル釘を下地に押し付けるように張り付けます。この時プレートの孔や四方から接着剤がはみ出るようにします。
- チェック：・接着剤の塗布量が多すぎると、硬化時間が遅くなりますので注意して下さい。  
・スピンドル釘は約300mm間隔での施工が標準です。

#### 【養生】

1. 接着剤が完全に硬化するまで外力が加わらないように養生します。  
チェック：養生時間は環境条件によって変化いたします。
2. 接着剤が硬化した後、断熱材の取り付け施工をします。

# スピンドル ステン(硬質)

## 取り扱い上の注意事項

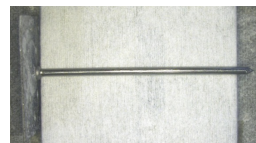
- スピンドルステン硬質を取り扱う時は、下記の項目を守って下さい。
- 特殊な条件の場所に施工される時には、当社までお問い合わせ下さい。
- 大型エアチャンバーなど下地が激しく振動することが予測される箇所や地下室、調理場、温泉施設などのように、施工後の環境が高温多湿な場所へ施工される場合は、施工前に当社へお問い合わせ下さい。
- プレート及び釘などで変形したものは使用しないで下さい。
- 先端部が鋭角になっています。指などのケガに注意して下さい。
- 保管は湿気を避け、屋内で場所を定めて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- スピンドル鉋を踏み付けた時、ケガをする恐れがありますので、釘踏み抜き防止用の中敷きを入れた安全靴を使用すると共に、他の人が踏み抜かないよう、床などに落下したスピンドル鉋は速やかに回収して下さい。
- ご不明な点は、当社営業担当にお問い合わせ下さい。

## グラスウール材などに含まれるアンモニアによる耐腐食性

### ■ ステン硬質

高濃度アンモニア雰囲気下

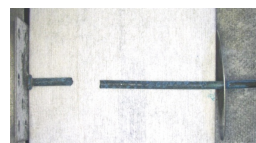
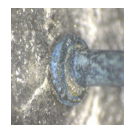
**480時間**  
以上



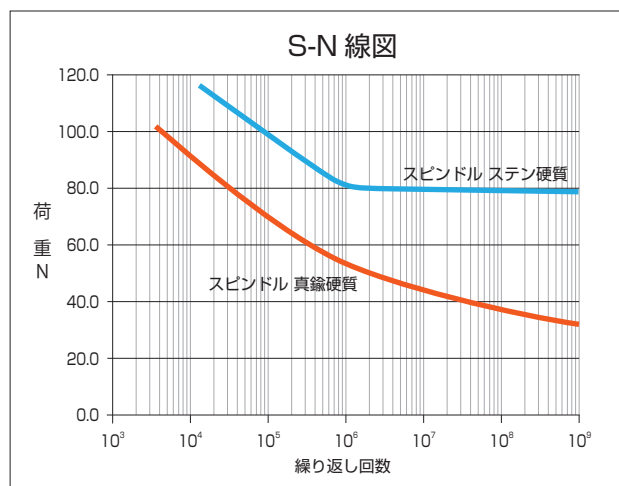
### ■ 真鍮硬質

高濃度アンモニア雰囲気下

**7.5時間**  
破断



## 振動疲労による耐久性



●掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。

●本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

株式会社 **タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区宿跡町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201  
FAX: 03-3616-3711  
大阪支店 TEL: 06-6386-6141  
FAX: 06-6386-6146

名古屋支店 TEL: 052-411-3511  
FAX: 052-411-3516  
札幌営業所 TEL: 011-717-5216  
FAX: 011-717-5217

仙台営業所 TEL: 022-262-5751  
FAX: 022-262-5753  
横浜営業所 TEL: 045-242-7441  
FAX: 045-242-8136

広島営業所 TEL: 082-231-1200  
FAX: 082-231-7666  
福岡営業所 TEL: 092-451-6503  
FAX: 092-481-0621

北陸出張所 TEL: 076-237-7480  
FAX: 076-237-6478

大垣工場 TEL: 0584-89-2225  
FAX: 0584-89-2090  
技術開発センター FAX: 0584-87-0010

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業

◆株式会社 イズカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, LTD.

220302